

**【提案項目】**

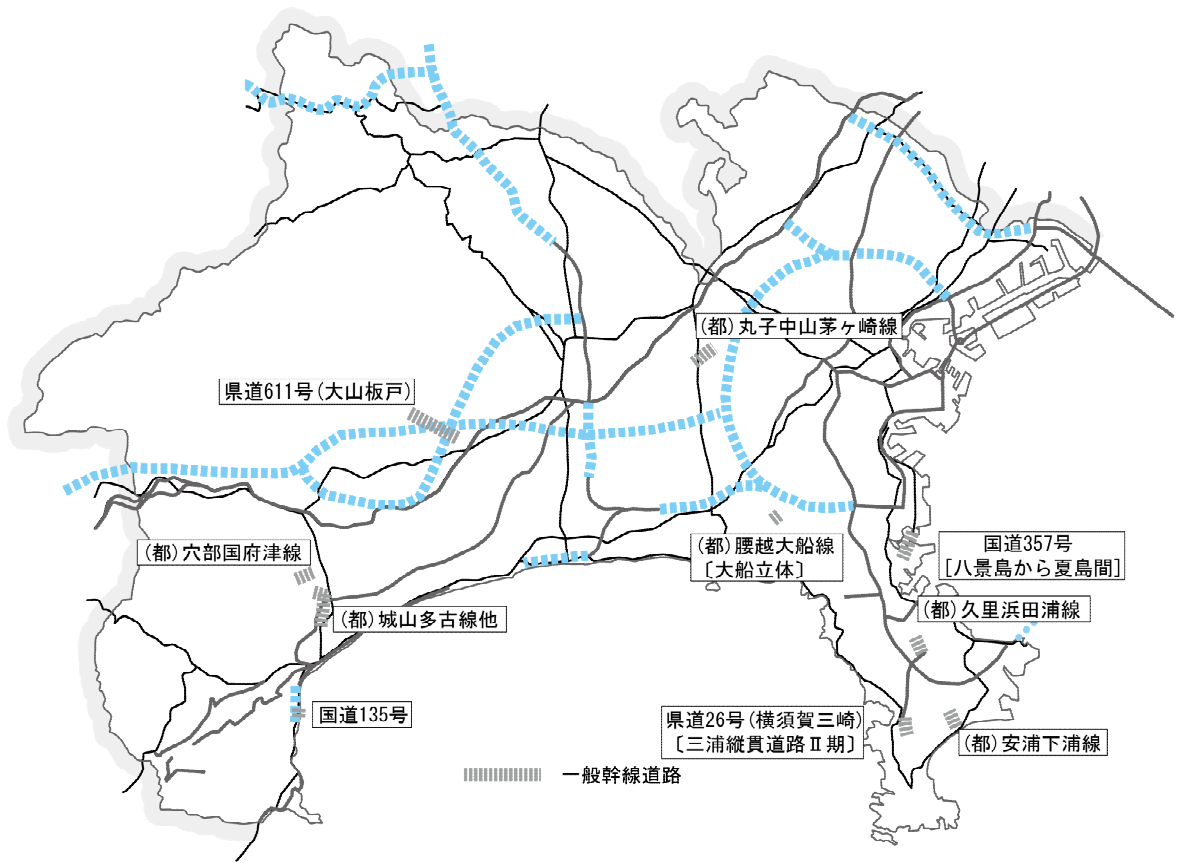
多様な交流・連携を支える道路ネットワークを確立するとともに、「首都圏渋滞ボトルネック対策協議会」における主要渋滞箇所を含め、地域分断や交通のボトルネックを解消し、道路ネットワーク全体の効率を向上させるため、次の路線の整備推進に確実な財源措置を講じること。また、直轄国道については、積極的に整備推進を図ること。

- 1 交流幹線道路網の整備推進
  - ・ 国道357号〔八景島から夏島間〕
  - ・ 県道26号(横須賀三崎)〔三浦縦貫道路Ⅱ期〕
  - ・ 県道611号(大山板戸)
  - ・ 国道135号
  - ・ 都市計画道路 久里浜田浦線
  - ・ 都市計画道路 安浦下浦線
  - ・ 都市計画道路 城山多古線他
  - ・ 都市計画道路 穴部国府津線
  - ・ 都市計画道路 丸子中山茅ヶ崎線
  
- 2 地域分断・交通のボトルネックの解消
  - ・ 都市計画道路 腰越大船線〔大船立体〕

**【提案理由等】**

自動車専用道路網の整備促進と合わせ、各都市間を連絡強化する広域的な幹線道路網や、地域の日常生活を支える幹線道路網の形成を図ることは、全県的な交通環境の改善に極めて効果的なものである。

また、首都圏渋滞ボトルネック対策協議会において主要渋滞箇所が特定されたところであり、こうした箇所を含め、鉄道踏切などによる地域分断や交通のボトルネックを解消し、道路ネットワーク全体の効率向上を図るため、橋りょうの新設や鉄道との立体交差化等を推進することが不可欠である。



(神奈川県担当課：県土整備局道路企画課、道路整備課)